



取材協力  
神奈川県立足柄上病院  
脳神経外科部長  
野地 雅人 先生

## 神奈川県立足柄上病院

生活の質を低下させることもある「しびれ」。原因はさまざまで、正しく診断されていない人もいます。しびれの原因を突き止め、適切な治療につなげるのが「しびれ外来」です。

### 原因特定の難しいしびれ。診断率は95%以上を誇る

「しびれに困っている人はたくさんいます。ところが、ほとんどは命にかかわる病気ではないため軽んじられ、正しく診断されないまま放置されたり、効果の期待できない理学療法をつづけていたりするケースが多いのが現状です。そんな方々が、正しい診断に基づき適切な治療を受けられるようにしたいと思い、専門外来を開設しました」と神奈川県立足柄上病院のしびれ外来を担当する野地雅人先生は話します。

しびれがおこる理由はさまざまです。脳梗塞や脳出血など脳に原因がある場合、脊髄管狭窄症や椎間板ヘルニアなど脊髄や脊椎（背骨）に原因がある場合、末梢神経が圧迫されている場合、あるいは糖尿病神経障害やビタミン欠乏などの内科的な病気でもおこります。このため、診療科は脳神経外科、整形外科、内科など多岐にわたります。

原因がいろいろ考えられるため、しびれは総合的に診ることが重要です。

「脳の病気を心配する人が多いのですが、脳が原因でしびれがおきている患者さんはわずかです。脳の病気ならしびれ程度ではすまないことが多く、まひなどの重い症状を伴うことが多いのです」（野地先生）

同外来には、何年も診断がつかなかった

人もやってきます。野地先生は、初診の間診に時間をかけて病歴を詳しく聞くことを大事にしています。検査はX線撮影やCT、MRI、電気生理学的検査など、一般的なもののばかりですが、診断率は95%を超えるといえます。

正しい診断がつけば適切な治療ができます。診断がついたあとは、患者の希望に応じて同外来で治療します。リハビリテーションなどの保存療法で改善を試みることもあれば、手術をすることもあります。また、原因は明らかになっても、治らないしびれもあります。

「脳神経外科や神経内科の医師でもしびれに関心があるとは限りません。近くにしびれ外来がない場合は、『総合診療科』などに相談するのもよいでしょう」（野地先生）

#### 腕や手にしびれがおきたとき考えられる病気

##### 変形性頸椎症

加齢により頸椎が変形する。腕のしびれのほか、首や肩のこりも。

##### 頸部脊髄管狭窄症

椎体をつなぐ靭帯が厚くなって脊髄管が狭くなる。腕から手指にかけてしびれや痛みが出る。

##### 頸椎後縦靭帯骨化症

椎体の後ろにある靭帯が骨化して脊髄管が狭くなる。腕から手指にかけてしびれや痛みが出る。

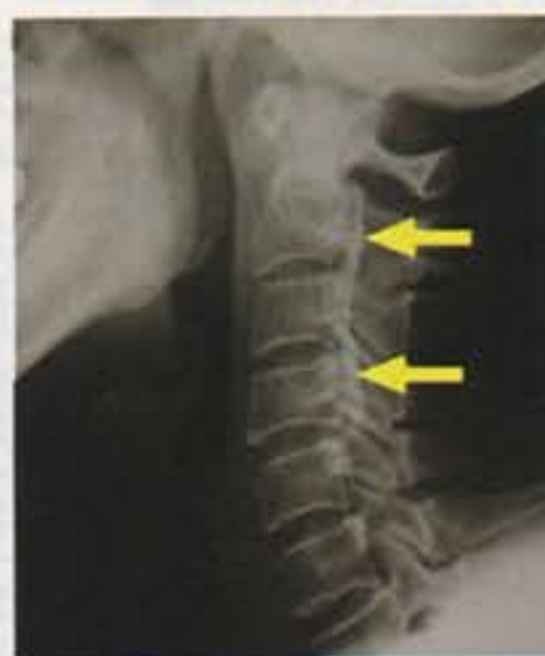
##### 手根管症候群

手首にある手根管の靭帯が厚くなる。人差し指や中指がしびれる。

※上記のほか、頸椎椎間板ヘルニア、肘部管症候群、胸郭出口症候群、脳血管障害（脳梗塞、一過性脳虚血発作、脳出血）、糖尿病神経障害などさまざま。

#### しびれの原因を画像で見ると…

頸椎後縦靭帯骨化症



両手のしびれとふらつきを訴えた50代男性。頸椎（首）のX線写真で見ると、矢印の部位で神経が圧迫されている。

腰椎椎間板ヘルニア



左下肢のしびれと痛みを訴えた40代女性。腰椎のMRI写真を見ると、椎間板が変性して突出し、神経を圧迫している。

脳梗塞



左手と唇のしびれを訴えた60代男性。頭部MRIで、右視床に小さな梗塞が見つかった。

地方独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立足柄上病院

#### 「しびれ外来」

- 対象者：しびれで困っている人
- 時間：毎週水曜日13時30分～17時。要予約

\*外来のホームページ

<http://ashigarakami.kanagawa-pho.jp/outpatient/senmon/shibire-g.html>